

アプリケーションカタログ

塩素イオンの定量

関連業界	:	無機工業品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/沈殿滴定
関連規格	:	JIS K 8150-2006

1. 概要

塩素 (Chlorine) イオンの定量は、試料を採取後、電位差滴定法により0.01mol/L 硝酸銀溶液で当量点まで滴定します。当量点は、滴定曲線上の最大変曲点です。硝酸銀溶液の滴定量から 塩素イオン濃度を算出します。

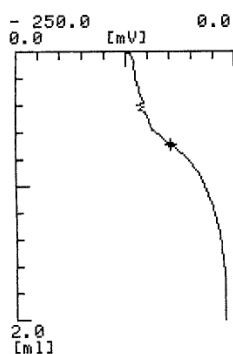
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (標準プリアンプリファイア: STD)
電極	:	銀電極, 硫酸水銀比較電極

3. 試薬

滴定液 : 0.01mol/L 硝酸銀溶液 (f = 1.00)

4. 測定例



—滴定曲線—

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>

—測定結果—

	Sample (g)	titer (mL)	Chlorineion (%)
1	50.0184	0.6966	4.9440
2	50.0225	0.6933	4.9202
3	50.0121	0.7039	4.9965
平均			4.9534
偏差			0.0391
RSD (%)			0.78